

名 前

1 次の二通の手紙を読んで、後の問いに答えなさい。

「手紙1」

〇〇先生

ア 気づけば春もすぐそこですが、先生、お元気で a いらつしやいますか。先日、イ ひとづてに先生が b ご退職なさったと c 伺いました。

先生には本当にお世話になりました。やんちゃ盛りの中学生だった僕たちに、ウ むずかしい数学の問題をエ ひとりずつ丁寧に教えて d いただきました。僕が今、エンジニアという仕事をしているのも、先生のおかげです。

同窓会の案内状を ① 送らせていただきます。ぜひ 。

「手紙2」

△△君

健やかにお過ごしのことと思います。先日は心温まる手紙をどうもありがとうございます。〈1、きちょうめん〉な文字が並ぶ文面は、君の中学時代のノートを思い出させます。

振り返れば決して〈2、じゅんぷうまんぱん〉とは言えない教師生活でした。けれども、宝物とも言うべき君たちとの出会いがあり、長い長い道のりを ② 歩き通せたことには〈3、かんがいむりよう〉です。

同窓会、楽しみにしています。懐しい思い出を語り合いましょう。

問一 〈1〉〜〈3〉の熟語について、傍線部の漢字として最も適切なものを次の各群から選び、それぞれ記号で答えなさい。

1 () 2 () 3 ()

1 ア 気 イ 貴 ウ 記 エ 几
2 ア 帆 イ 範 ウ 般 エ 反

3 ア 概 イ 慨 ウ 害 エ 外

問二 傍線部ア〜エの語句について、その表記が間違っているものをつ選び、記号で答えなさい。()

問三 本文から送り仮名の間違っている単語を一つ抜き出し、正しく書き改めなさい。()

問四 傍線部①、②の語句の表現として最も適切なものを次の各群から選び、それぞれ記号で答えなさい。① () ② ()

① ア 送らせさせて イ 送らせて ウ (適切である)
② ア 歩き通せられた イ 歩き通せれた ウ (適切である)

問五 に入る語句として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。()

ア ご出席いただけますか イ ご出席ください
ウ ご出席できますか エ ご出席させていただきます

問六 傍線部 a〜d について、敬語として間違っているものを一つ選び、記号で答えなさい。()

問七 「手紙1」の冒頭に「拝啓」と付けた場合、手紙の最後に付けるべき語として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。()
ア 敬具 イ 草々 ウ 以上 エ かしこ